

木炭

英名： Charcoal
CAS No. 7440-44-0 (Charcoal, activate)
JECFA No. 該当なし
別名： 該当なし
構造式： —

1. 基原・製法

イネ科マダケ (*Phyllostachys bambusoides* SIEB. et ZUCC.) 若しくはイネ科モウソウチク (*Phyllostachys heterocyclus* MITF.) の茎又はカバノキ科シラカバ (*Betula platyphylla* SUKAT. var. *japonica* HARA)、チョウセンマツ (*Pinus koraiensis* SIEB. et ZUCC.)、ブナ科ウバメガシ (*Quercus phylliraeoides*) 等の幹枝又は種子を、炭化して得られたものである。

2. 主な用途

製造用剤

3. 安全性試験の概要

1) 急性毒性試験

経口投与の情報なし

2) 反復投与毒性試験

反復投与に関する情報なし

3) 変異原性試験

変異原性に関する情報なし。

4) その他

毒性が懸念される報告はない。

5) 海外評価書における扱い

EFSA では Charcoal, activated について、ADI または TDI は設定されないが現行の使用条件下で許容される (ADI or a TDI could not be established, but where the present

use could be accepted) としている¹⁾。

基原、製法及び本質の類似した物質における評価として、JECFA では Activated carbon について ADI 制限せず (not limited)、Vegetable carbon について ADI 設定せず (ADI could not be established) としている²⁾。

4. 結論

本既存添加物は、日本国内で流通しているものについては、安全性に懸念はないと考えられる。

5. 参考資料

- 1) The EFSA Journal (2004) Opinion of the Scientific Panel on food additives, flavourings, processing aids and materials in contact with food (AFC) on a request from the Commission related to a 5th list of substances for food contact materials 109, 15-1
- 2) JECFA: WHO Technical Report Series 759 (1987)